

未知の我を
求めて

学校案内 2025
宮崎県立
宮崎西高等学校

Miyazaki Nishi High School



スーパーサイエンスハイスクール基礎枠 開発型
令和2年度～6年度（文部科学省5年間指定）



令和5年度主な進路実績(既卒生含む)

東京大学	9名
京都大学	1名
東京工業大学	1名
大阪大学	3名
九州大学	21名
うち医学部医学科	1名

北海道大学	2名
神戸大学	3名
熊本大学	26名
鹿児島大学	24名

宮崎大学 60名

国公立大学
医学部医学科 23名
など

国公立大学合計 246名

早稲田大学	5名
慶応義塾大学	5名
うち医学部医学科	1名
東京理科大学	5名
明治大学	4名
中央大学	6名
自治医科大学	3名
同志社大学	3名
立命館大学	3名
関西大学	5名
など 私立大学合格者も多数	



フーコーの振り子
フロア中央にある長さ14.2mの振り子は「フーコーの振り子」と言われるもので、地球の自転運動を示してくれる装置です。創立50周年の記念事業として宮崎西高校を応援する多くの方々からの寄付金により2023年9月に完成しました。

校訓
誠実・敬愛・創造

西高生の一日常規の50分授業の場合

登校完了	7:25
朝課外	7:30~8:15
朝読書	8:20~8:30
黙想	8:30~8:32
S H R	8:32~8:40
1限目	8:45~9:35
2限目	9:45~10:35
3限目	10:45~11:35
4限目	11:45~12:35
昼休み	12:35~13:20
耕心(清掃)	13:22~13:32
5限目	13:40~14:30
6限目	14:40~15:30
7限目	15:40~16:30
終礼	16:35~16:45

※朝課外は希望制です。
※朝のSHRは黙想から始まります。
※宮崎西高校では、清掃活動のことを「耕心」(大清掃は「徳耕心」と呼び、豊かな人間性を育む時間と位置づけ、黙想をしてから取り組んでいます。
※原則として金曜日は6限目までです。

令和5年度在籍生の英検取得状況

高校全体	
1級	2名
準1級	51名
2級	321名
準2級	249名

学科紹介

	クラス数	定員
普通科	6	240名(うち1クラスは理文クラスとする)
理数科	3	120名(うち80名は附属中学校からの内進)

※理文クラスは、授業のレベルや進度、模試や行事等を理数科に準じて行う。

令和6年度宮崎西高校スクールミッション

- ◆ 中高一貫校として、「感性」(ART)と「理性」(STEM)が融合した主体的・対話的で深い学びを展開し、生徒一人ひとりに潜在する資質・能力を高め、将来の宮崎、日本、世界を牽引する人材の育成を目指す学校
- ◆ 未知の我を求めて、生徒同士が共に切磋琢磨し協働する中で、探究的な活動を重視し、自ら問いを立てる力や、批判的思考力・協働的思考力・創造的思考力の育成を目指す学校
- ◆ 自己や他者の人権や価値観、多様性を尊重し、協力し合う豊かな人間性と、高い目標に挑戦し、試練を乗り越えるたくましい心身の育成を目指す学校

生徒に身につけさせたいのは「6つの力」



いま私たちは、ワクワクする未来の入口にいます。「あったらいいな」が現実になっていく、その時代の到来を待つのか。それとも、自分の手で創り出すのか。選択権は、あなたにあります。未来を創りたいのなら、自分の可能性が

引き出せる高校を選んでほしい。宮崎西高等学校は、文系と理系、どちらの方向にも伸びる生徒の将来を見つめ、2つの学科と新しい学びのプログラムで、次代のリーダーを育てていきます。

高校3年間のカリキュラム(令和6年度在校生)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35		
普通科	1年	国語	地歴	数学	物理	生物	体育	保健	芸術	英語	家庭	探究	LHR																									
	2年	文系	国語	地歴	公民	数学	化学	生物	体育	保健	芸術	英語	情報	探究	LHR																							
		理系	国語	地歴	公民	数学	化学	物理・生物	体育	保健	英語	情報	探究	LHR																								
	3年	文系	国語	地歴	公民	数学	化学	生物	体育	英語	情報	探究	LHR																									
		理系	国語	地歴	数学	化学	物理・生物	体育	英語	情報	探究	LHR																										
	理数科	1年	国語	地歴	理数数学	理数化学	理数物理	理数生物	体育	保健	芸術	英語	家庭	探究	LHR	Comp.																						
2年		文系	国語	地歴	公民	理数数学	理数化学	理数物・生	体育	保健	英語	Expt.	LHR	Comp.																								
		理系	国語	地歴	公民	理数数学	理数化学	理数物・生	体育	保健	英語	Expt.	LHR	Comp.																								
3年		文系	国語	地歴	公民	理数数学	理数化学	理数物生	体育	英語	Comp.	探究	LHR																									
		理系	国語	地歴	理数数学	理数化学	理数物理・生物	体育	英語	Comp.	探究	LHR																										

※普通科・理数科ともに文系の2・3年次では地歴2科目対応ができます。 ※理数科の理数数学・理数化学・理数物理・理数生物は、普通科の数学・化学・物理・生物とは教科書や進度が異なります。
※「探究」は本校独自の「きみろん」を行います。 ※「Comp.」は「情報」、「Expt.」は「理数探究」「課題研究」をSSH科目として読み替えたものです。

先輩からの message



普通科 2年
松山 光希
(田野中学校出身)

看護師という夢を叶えるために生徒に対して熱心なサポートをしてくださる西高を志願しました。西高には、やる気に満ちあふれた先生方、互いに切磋琢磨し合える仲間たちがたくさんいるので、自分の夢に向かって全力で努力できる環境が整っています。西高に入学し、私たちと楽しく充実した高校生活を送りませんか？



普通科 2年
小出水 陸
(大塚中学校出身)

将来の夢である教師を目指して、県内屈指の進学校である西高を志望しました。西高は勉強一筋だと思われがちですが、部活や学校行事も同じくらい全力で取り組んでいます。特に朝陽祭はバカみたいに楽しいです!! もちろん勉強は大変ですが、その分楽しいことも多く充実した日々を過ごせます。ぜひ西高へ!!



普通科 2年
前田 和紗
(生目中学校出身)

西高は、仲間と共に一つの目標に向かって頑張れる学校だと思います。毎日の小テストや課題は大変ですが、その分行事など最高の思い出を作ることができます。また、部活動との両立もでき、充実した毎日を送れるなど西高でしか経験できないものはとても多いです。最高の仲間と楽しい日々を送りたい人は、ぜひ!



普通科 2年
大谷 直路
(生目南中学校出身)

大学進学を目指して県内トップの西高を志望しました。個性豊かな仲間たちと勉強や部活、様々な行事を盛り上げていく日々は西高でしか味わえない楽しさと充実感があります。先生方の手厚いサポートのおかげでハイレベルな文武両道を実現することができます。西高に入学したら最高の高校生活が待っていますよ。



理数科 2年
高橋 凜子
(延岡中学校出身)

医学部合格のために本校を志望しました。共に勉学に励む仲間や熱心な先生方に日々刺激を受けながら充実した学校生活を送っています。私は陸上部に所属しており、愉快的な仲間と励まし合いながら活動しています。朝陽祭や探求活動など自分を大きく成長させる機会もたくさんあります。ぜひ、活気のある西高へ!



理数科 2年
小松 永和
(宮崎大学附属中学校出身)

西高には部活動や各科学コンテスト、また日々の授業で努力している同級生や先輩方が多くいます。その人たちの活躍を見ていると、憧れとチャレンジ意欲が湧いてきて、一日一日が様々な刺激と出会う充実した一日になります。高いレベルでの環境で目一杯自分磨きができる西高で高校生活を過ごしてみませんか？



普通科 3年
長友 怜央奈
(新田中学校出身)

西高の魅力は自己を高めあえる友人とたくさん出会うことができることです。大学進学を目標に西高に入学してくる人が多いので、勉強の良きライバルや手本となり、互いに励まし合いながら日々楽しく生活しています。学校行事は勉強を忘れられる程楽しいので、充実した学校生活を送ることができます!



普通科 3年
野崎 陽太
(清武中学校出身)

私は、西高の1番の魅力は「人」だと思います。西高では、独特な個性を持った人がたくさんいて、その上、それぞれが互いを尊重し合い、自分の知らない考え方に触れ、自己をよりよいものにできます。日々忙しいですが、このような仲間と、熱心な先生方のいる西高であればこそ、楽しく頑張っています。



普通科 3年
瀬戸口 麗
(加納中学校出身)

見たことのない「未知の自分の姿」をみてみたいと思い西高校を志望しました。さまざまな目標を持った仲間と互いに高め合いながら、充実した日々を送っています。校外での活動も盛んで、自分の興味のある分野への講演会などに参加することができるのも西高校の特徴の一つだと思います。興味のある方はぜひ西高校へ。



普通科 3年
加藤 隆志
(生目中学校出身)

西高の魅力は高いレベルの友達と「未知の我を求めて」切磋琢磨できることです。学業や部活、行事など周りからいつも刺激をもらっています。また、私は野球部に所属しており主将としてチームをまとめ日々努力しています。私たちと一緒に文武両道を目指して充実した3年間を過ごしてみませんか？



普通科 3年
吉村 俊哉
(宮崎中学校出身)

西高は豊富で幅広い知識を持つ仲間と自習机での勉強や一人一分野の探求活動等を通して交流できます。またそれを支えて下さる優れた先生方がいて、自ら学びに向かう動機があふれる学校です。一方、文武両道や朝陽祭などでは自己管理能力が試されます。大変ですがやりがいのある西高ライフを送りましょう。



普通科 3年
日野 真優
(木脇中学校出身)

他校か西高で迷っているあなたは西高を選びましょう。勉強面では、レベルの高い環境に身を置くことで、良い意味で手が抜けないです。私のような意志の弱い人にはぴったりです。また、私は剣道部に所属し、限られた時間の中で集中して稽古に励んでいます。勉強にも部活にもアツい西高で青春してみませんか？



理数科 3年
江藤 路恵
(宮大附属中学校出身)

西高の特徴は何といっても「きみろん」。自分だけのテーマで研究発表する活動です。高校生でも西高なら研究ができるように成長できます。熱心な先生方と優秀な仲間達に囲まれて実験と考察を繰り返すうちに、外部の大会で発表できるようになりました。将来への確かな基礎を築いていけるのが西高なのです。



理数科 3年
佐々木 はるか
(高岡中学校出身)

本校に通学することが医師になる近道だと考え志望しました。入学当初は授業進度の速さに慣れず、大変でしたが、今では部活との両立ができています。理数科は2年生から内進生との混合クラスになりレベルや志の高い人たちが常に周りになるので多くの刺激をもらえます。互いに高め合える西高に来ませんか？



理数科 3年
横山 和久
(綾中学校出身)

夢が決まっていなかった僕は、志が高く刺激をもらえる友人や先生方、文武両道の実績に魅力を感じ本校を志望しました。現在、サッカー部に所属しながらも忙しい日々と引き替えに西高でしか味わえない充実した青春を送っています! 目標を実現するための行動力を育て、未知の我を探そう西高ライフを送ってみませんか？

表紙の写真は、上部左 高橋凜子(理数科2年:延岡中学校出身)、上部右 中武源貴(理数科2年:西高附属中学校出身)、下部左から 川畑雅(普通科2年:加納中学校出身)、内田翔太(普通科2年:生目台中学校出身)、富永愛菜(普通科2年:赤江中学校出身)、島崎凜(普通科2年:大淀中学校出身)



宮崎県立宮崎西高等学校
Miyazaki Nishi High School

〒880-0951 宮崎県宮崎市大塚町柳ヶ迫 3975 番地 2
TEL 0985-48-1021 FAX 0985-48-0783

『在校生へのインタビュー』



金川 沙樹

ソフトテニス部
大淀中学校出身

西高を選んだ理由

将来の夢のために大学に進学したいと考えていたところ、先輩方に「西高は先生方のサポートが手厚い」とか「レベルが高く環境がよい」と言われたからです。実際に先生方のサポートは手厚いと感じるし、周囲のレベルが高く、自分ももっと頑張ろうと思えます。

西高の部活動ってどう？

私はキャプテンをしているので、そのプレッシャーが大変です。もちろん、勉強との両立も大変です。でも、支えてくれる仲間がいるから頑張れています。他の部活動でもレベルの高い文武両道をしている人は多いです。

西高のいいところ

周りの意識が高く、サポートし合える環境です。授業ではペアやグループでの教え合いなども多く、自分としては「わからないことをわからないままにしない」授業の受け方が確立しました。もちろんテスト前などは大変だけど、やり遂げたときの達成感ほどの高校にも負けない1番だと思います。



田村 英大

陸上部
100m ハードル
大塚中学校出身

西高を選んだ理由

僕が宮崎西高を選んだ理由は、県内一番の進学校で優れた進学実績があり、自分の将来のためにはいくべきで学校であったからです。この学校は模試やテストが他校に比べて多く、勉強量も増え大変だが、周囲にやっている人たちがたくさんいて、周囲の環境によって諦めず勉強を続けることができるのが西高の良いところだと思います。

部活動との両立の工夫は？

部活動がある日は、帰りが遅くなって勉強や課題に手をつけるのが、帰宅部生と比べると少なくなってしまうが、その分両立するためには、授業中の集中力をより高く持つべきだと思うし、部活をしていると自然に集中力は増すと思うので、それをしっかり授業に充てることが大事だと思います。

中学生へ向けて

西高は、勉強ばかりだと思って引き気味な人がいると思いますが、1年を通してイベントが多々あり、どれも楽しいイベントばかりです。部活動も様々な部活動が盛んに行っているの、すごく楽しい学校です。



新町 友唯

ダンス部
生目台中学校出身

ダンス部について

私が所属している西高ダンス部は、えれこっちゃん宮崎などの校外のイベントはもちろん、西高の文化祭である朝陽祭、クリスマスコンサート、そして昨年行われた50周年記念式典等、校内のイベントでも様々なジャンルのダンスを踊ることができます。えれこっちゃん宮崎で大賞をとったとき、朝陽祭で全校生徒の皆さんからの大きな声援を浴びたときなどは言葉に表せないほどの達成感を味わうことができます。

現在ダンス部に所属している生徒のほとんどが未経験で、高校に入ってからダンスを始めました。私もその一人ですが、経験している、していないにかかわらず楽しく部活をすることができます。

中学生へ向けて

西高には静かに勉強に集中できる自習室や職員室前の自習スペース、いつでも丁寧に質問に答えてくださる先生方、競い、高めあうことのできるクラスメイトなど、勉強と部活の両立ができる素晴らしい環境があります。理数科は部活動に所属している人が少ないイメージがあるかもしれませんが多くの人が運動部をはじめとする様々な部活に所属しています。ぜひ西高理数科で勉強にも部活にも全力でチャレンジしてみませんか。



峰 好音

百人一首部 主将
庄内中学校出身

西高を選んだ理由

西高を選んだのは、オープンスクールに参加したことがきっかけです。先輩方がオープンスクールを運営していることに驚き、直接先輩方の話を聞くことができ、西高に行きたいと思いました。他校のオープンスクールにも参加しましたが、断然、西高が良かったです。都城市の出身ですが、祖母の家が西高の近くなので決めました。部活動もあるので、実家に帰るのは月に1~2回です。保護者宛の連絡文書の対応など面倒なこともあります、こまめに連絡を取りながら十分やれています。

保護者宛の連絡文書の対応など面倒なこともあります、こまめに連絡を取りながら十分やれています。

百人一首部について

百人一首は初心者で、先輩に声をかけられ、雰囲気がよく楽しかったので入部を決めました。集中力と暗記力が必要で、勉強にも活かせていると思います。秋の大会では県で優勝し、九州大会へ出場しました。夏の選手権3連覇を目指して頑張っています。

中学生へ向けて

西高の表彰式はすごいです。運動部も文化部もたくさんの生徒が県や全国レベルで表彰されていて、勉強ばかりだと思っていたけど、本当に高いレベルで両立していると思います。

宮崎県外出身の生徒も少なくありません。不安もあるかもしれないけど、きっと良かったと思える学校です。迷っているなら西高を選んでください。

令和6年度宮崎西高校オープンスクールのお知らせをいたします。

第1回

令和6年 7月 30日(火)31日(水)
《午前の部：普通科 午後の部：理数科》
※対象中学校を指定して実施します。

第2回

令和6年 10月 26日(土)
《普通科・理数科合同》

*詳細は学校ホームページをご覧ください。 <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/6037/>

オープンスクールの
情報や申し込みは
こちら





4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

- 4月: 始業式, 入学式, 歓迎遠足, 四校定期戦
- 5月: 中間考査, 生徒会選挙・総務交代式, 県高校総体
- 6月: 西高チャレンジテスト, 生徒総会, 期末考査
- 7月: YUME講座, 終業式, オープンスクール, クラスマッチ, 進路講演会
- 8月: 夏期講座, 始業式, 東大見学研修会
- 9月: 朝陽祭, 県高総文祭, 西高チャレンジテスト(3年), 学部・学科講座
- 10月: 中間考査, 生徒会選挙, 西高チャレンジテスト(1,2年), クラスマッチ, 芸術鑑賞教室
- 11月: 期末考査, 生徒会総務交代式, 防災訓練
- 12月: 修学旅行, 終業式, 冬期講座
- 1月: 始業式, 西高チャレンジテスト(1,2年), 大学入学共通テスト
- 2月: 学年末考査, 進路講演会
- 3月: 卒業式, SSHポスターセッション, クラスマッチ, 終業式, 春期講座, 校内百人一首大会



文化部

- 音楽部 ● 美術部 ● 書道部 ● 演劇部 ● 文芸部 ● 吹奏楽部 ● 物理部 ● 化学部 ● 生物部 ● 英語・ディベート部 ● 放送部
- 写真部 ● 百人一首部 ● 国際・ボランティア部 ● 茶道部 ● 囲碁将棋部 ● ダンス部 ● 数学プログラミング部

化学部	令和5年度宮崎県サイエンスコンクール	最優秀賞 優秀賞 審査員特別賞
	令和5年度宮崎県高文連自然科学プレゼンテーション大会	物理部門 優秀賞 生物部門 優秀賞
	第67回日本学生科学賞県審査	宮崎県知事賞(県1位) 宮崎県教育長賞(県2位) 読売新聞社賞(県3位)
	第67回日本学生科学賞全国中央審査	入選2等 入選3等 中高生部門大賞
ダンス部	まつりえれこっちゃんやぎ2023	優勝
囲碁	第47回宮崎県高等学校総合文化祭兼全国囲碁選手権県予選大会	男子団体 準優勝 男子個人 優勝
将棋	第47回全国高等学校総合文化祭宮崎県予選 第45回宮崎県高等学校総合文化祭	団体戦 3位 個人戦 2位 男子団体 3位
美術部	第45回宮崎県高等学校総合文化祭 令和5年度宮崎県高等学校美術実技コンクール	準特選 静物デッサン中級 最優秀賞 人物画 優秀賞
書道部	第41回宮崎県高等学校席上揮毫大会 第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会	3年漢字創作部門 第1席 奨励賞 読売新聞社賞
	第45回宮崎県高等学校総合文化祭	九州大会選抜賞 優秀賞
	第73回宮崎県教育書道展	特選
放送部	第79回NHK杯全国放送コンテスト宮崎県予選	朗読部門 3位

吹奏楽部	第68回宮崎県吹奏楽コンクール	金賞
	第45回宮崎県高等学校総合文化祭	一般演奏の部 優秀賞
	第49回宮崎県アンサンブルコンテスト	打楽器五重奏 金賞 フルート三重奏 銀賞
合唱	第74回宮崎県合唱コンクール	高校の部 金賞
	第78回九州合唱コンクール	高校の部 銀賞
	第45回宮崎県高等学校総合文化祭	審査員特別賞・全国大会推薦
	第30回宮崎県ヴォーカルアンサンブルフェスティバル	高校の部 金賞 宮崎県合唱連盟理事長賞
	第17回声楽アンサンブルコンテスト全国大会出場	
百人一首部	第39回宮崎県高等学校小倉百人一首かるた選手権大会	団体 優勝
	第45回宮崎県高等学校総合文化祭	団体戦 優勝 個人戦Aパート 準優勝 第3位 優秀賞
文芸部	第45回宮崎県高等学校総合文化祭	準特選
	第7回全九州高等学校総合文化祭大分大会	短歌 優秀賞
写真部	第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会	優秀賞
	第45回宮崎県高等学校総合文化祭	個人 金賞
物理部	第19回物理チャレンジ2023全国大会	銀賞 東京エレクトロン賞 実験優秀賞
その他	◆国際地学オリンピック 銀メダル ◆日本生物学オリンピック2023 銅賞 ◆化学グランプリ2023 九州支部賞	◆第13回科学の甲子園宮崎県予選 優勝 準優勝 ◆第13回科学の甲子園全国大会 実技の部1位 トヨタ賞

運動部

- 陸上競技部 ● 剣道部 ● 弓道部 ● 卓球部 ● 山岳部 ● 野球部 ● テニス部 ● ソフトテニス部 ● サッカー部 ● ラグビー部
- ハンドボール部 ● バレーボール部 ● バasketボール部 ● バドミントン部 ● 水泳部 ● ソフトボール部 ● 体操部

体操部	宮崎県高等学校総合体育大会	男子団体 1位 男子個人総合 2位 3位
	※全国総体・全九州大会出場	女子団体 2位
	宮崎県高等学校新人総合体育大会	男子団体 1位 男子個人総合 2位 3位
	宮崎県高等学校一年生体育大会	男子団体 1位 個人総合 1位 2位 3位
陸上部	宮崎県高等学校総合体育大会	男子110mH 2位 男子800m 3位 男子走高跳 3位 男子110mH 1位 男子100m 2位 男子5000mW 3位 男子4×100mR 3位
	第49回宮崎県高校ジュニア陸上競技選手権大会	男子110mH 1位
	宮崎県高等学校新人総合体育大会	男子110mH 1位
	※全九州大会出場	男子110mH 1位
卓球部	宮崎県高等学校一年生体育大会	男子団体 3位
	宮崎県高等学校選抜卓球大会	男子シングルス 3位
ソフトボール部	宮崎県高等学校総合体育大会	ソフトボール競技 3位

水泳部	宮崎県高等学校総合体育大会	男子200mバタフライ 2位 女子400m自由形 3位
	※全九州大会出場	男子200m個人メドレー 1位
	宮崎県高等学校一年生体育大会	女子400m自由形 3位
空手道	宮崎県高等学校総合体育大会	男子個人形 2位
	※全国総体・全九州大会出場	男子個人形 1位
	宮崎県高等学校新人総合体育大会	男子個人形 1位
剣道部	宮崎県高等学校一年生体育大会	男子団体 3位 女子団体 3位
	第24回宮崎県高等学校選抜剣道大会	女子団体 3位
ラグビー部	宮崎県高等学校総合体育大会	3位
	宮崎県高等学校一年生体育大会	7人制プレート部の部 1位
山岳部	宮崎県高等学校総合体育大会	女子団体 2位
	宮崎県高等学校新人総合体育大会	女子団体 2位
男子ソフトテニス部	宮崎県高等学校総合体育大会	男子団体戦 3位
	宮崎県高等学校新人総合体育大会	男子団体戦 3位
	宮崎県高等学校一年生体育大会	男子個人戦 3位
男子バドミントン部	宮崎県高等学校新人総合体育大会	男子団体 3位
	※全九州大会出場	男子個人 3位
	宮崎県高等学校一年生体育大会	男子団体 2位 シングルス 3位
男子硬式テニス部	宮崎県高等学校一年生体育大会	男子団体 3位
その他	◆令和5年度宮崎県高等学校体育連盟スポーツ賞 優秀選手の部 ◆令和5年度宮崎県スポーツ協会スポーツ奨励賞	

SSHの取り組み

同校は国際的な科学技術人材育成のため、沖縄 OIST 研修を実施しています。生徒が探究計画や結果を英語で発表し、外国人研究者との協議により世界水準の思考を培います。研究者との共同実験で学際的・多角的な視点を体得します。

また、昨年度はタイの連携校が開催する研究発表会 KVIS-ISF に参加し交流する中で、生徒は論拠のある主張を的確に伝達する必要性を実感しました。



宮坂 真凜
綾中学校出身

私はきみろんで、宮崎県の飢肥スギ精油の抗菌作用について調べ、タイの提携校のKVISで開かれたサイエンスフェアに参加し研究を発表しました。KVIS-ISFでは日常会話を含めたすべての活動を英語で行います。また、KVIS-ISFでは、主にアジアの様々な国が参加します。発表以外にもお互いの文化を共有するカルチャーフェアや遠足、好きな分野で実験を行うサイエンスアクティビティもあります。各国のとてもレベルの高い発表を聴くことや、文化の異なる様々な国の人々と話し関わることで視野を広げ今までとは違った新たな視点でも物事を考えることができるようになりました。



四本 豪
生目中学校出身
野球部 沖縄研修参加

SSHの取組の一環で沖縄研修（OIST）に行きました。「きみろん」で取り組んでいる風力発電の研究を英語でプレゼンアドバイスをもらいました。学生の研究室見学なども全て英語で、自分の英語が相手に伝わったときに嬉しかったです。教科書では得られない学びのある貴重な体験ができて、自信に繋がりました。

このような研修は理数科に限っているわけではなく、普通科からでも参加できます。やはり活動することで新たな考えのヒントになり、自分にとってのプラスにしかならないと思います。自分が興味を持ったことは積極的に参加してみるべきだと思います。

卒業生へのインタビュー



「西高の3年間」

九州大学工学部Ⅲ群
土屋 柚樹
普通科 バドミントン部
大塚中学校出身

僕が3年間過ぎて感じた西高の魅力は自分を高めることのできる環境が整っていることです。僕は塾に入らずに志望校合格をつかみました。それはやはり、一緒に問題について考えたり教えあったりする仲間や困っている時に手を差し伸べてくださる先生方のおかげだったなと感じます。

僕が志望校を決めたのは入学してすぐです。西高に合格してから入学するまでの間、高校卒業後の進路や将来の目標について考え、入学してすぐにある担任面談で具体的に志望校を決めました。それからの西高生活はきついこともありましたが、すぐに慣れて乗り越えられました。西高は課題が多いイメージもあるかもしれませんが、実際は他の高校とあまり変わりません。確かに、部活が終わってからの課題はきついので、僕は休み時間のうちに終わらせていました。また、西高特有の「きみろん」では自分が興味のある分野について何でも研究ができるので楽しい時間でした。僕は、「使い終わった乾電池からエネルギーを取り出す」というテーマで研究しました。

今、将来叶えたい夢がある人はぜひ西高に入学して夢を叶えてください。



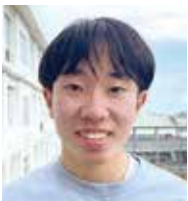
「何事も全力で取り組める 西高でしかできないこと」

宮崎大学医学部医学科
賀 綺韻
理数科 女子バレーボール部
宮崎大学附属中出身

西高の魅力は、先生方の手厚いサポートや自習室などの学習環境が整備されており、自分の夢に向かって勉強に励むことができることです。中学生の頃から、医学部医学科を志望していた私は、カリキュラムが充実していることと、県内トップクラスの生徒が集まることから西高を選びました。特に、西高独自の「きみろん」という研究活動では、研究内容から実験方法まで自分で考えることはもちろん、論文の作成やプレゼンテーションを行う力を身につけることができます。

また、個性豊かな同級生にたくさんの刺激を受け、勉強だけでなく学校行事にも全力で取り組むことができます。友人と過ごした毎日の休み時間や勉強を忘れて楽しんだ朝陽祭はとてもいい思い出になります。

西高では勉強ばかりしているイメージがあるかもしれませんが、やるときはやる、楽しむときは楽しむというメリハリのある学校です。充実した高校生活を過ごしたい人はぜひ西高に。



「未知の我を求めて」

東京大学理科二類
生駒 勇丞
理数科 ソフトテニス部
清武中学校出身

宮崎県が一番頭が良さそうだとか曖昧な理由で西高を選んだ僕ですが、3年間を振り返ると西高を選んで本当に良かったと感じています。西進生として高校から理数科に入り、周囲のレベルの高さに圧倒されながらもその仲間達と切磋琢磨できる環境が整っているこの西高では、きっと未知の我を発見することができるでしょう。

僕はソフトテニス部の主将として部活動に注力していましたが、東大を目指す上では勉強時間等への不安がありました。しかし、常に上を目指し努力し続ける西高の仲間を見ると、文武両道を貫きたいという意志は強まり、一心不乱で毎日を過ごすうちに、部活も勉強も納得できる結果を出すことができました。西高では誰もが自分の知らない自己を発見することができるでしょう。



「勉強も部活も青春のうち!!」

神戸大学医学部保健学科
藤久保 ひなた
普通科 陸上部
生目南中学校出身

宮崎西高というと、「とにかく勉強」というイメージでしたが、実際の高校生活は本当に楽しいものでした。確かに、勉強の量・質ともにハイレベルで、最初の一年は課題と予習に苦心しましたが、必死でこなしていくうちに基礎力がついていくのを実感しました。何より、その大変さを共有できる友人たちの存在が大きかったです。お互いに変化が分かるからこそ、励まし合い、切磋琢磨しながら過ごせたと思います。

そして、宮崎西高には、勉強だけでなく、部活や学校行事にも本気で取り組める空気感があります。私は、朝陽祭で団長を務め、応援賞をとりました。まさに「一致団結」して踊った団活動のダンスは私の青春そのものです！何事も全力だからこそ得られる充実感を、西高でぜひ味わってほしいです。